

2学期が始まって1週間ほどたちました。みなさんもう学校の生活リズムは戻りましたか？まだしばらくは蒸し暑い日が続きそうですが、体に気を付けて元気に学校生活を送ってほしいと思います。

さて、ロイロノートに「夏休みのニュース」を送ってくれた人、ありがとう。家族で旅行に行った人、珍しい物を見た人、おいしいものを食べた人、中には写真を送ってくれた人もいました。楽しく読ませてもらいました。

そう言えば、皆さん、先週はいろんな授業で夏休みの出来事や思い出を紹介していましたね。校長先生もいくつかの授業を見ましたが、皆さん一生懸命話してました。ところで皆さんは、人前で自分の考えを発表することは好きですか？

実は校長先生は子どもの時、人前で話をするのが苦手でした。恥ずかしかかったし、話した後みんなからいろいろ言われるのが嫌だったし、何より「ぼくの話話をみんなにしたって何もいいことはない」と考えていたんです。

間違っていました。

教師になって、人前で自分の思い出や自分の考えを話しているうちに気付いたんです。人前で話すのは自分自身のためなんだって。

夏休みにあった楽しい出来事を、細かいことまで一生懸命

命思い出すことにより、思い出はよりはっきりと頭の中に思い浮かびます。そしてそれを声に出すことにより、いつまでも頭の中に残るのです。それをしなければ、どんなに楽しかった思い出もだんだん忘れてしまうのです。

また、自分の考えを一生懸命まとめて、聞いている人に分かりやすく話そうとすることによって、自分がどんな人間なのか、一番やりたいことは何なのかはわかってきました。自分の事が好きになってきました。

今ここで話していることも、自分のためになっていると感じます。皆さんも人前で話すことの素晴らしさを知って、話すことを好きになってほしいと思います。